

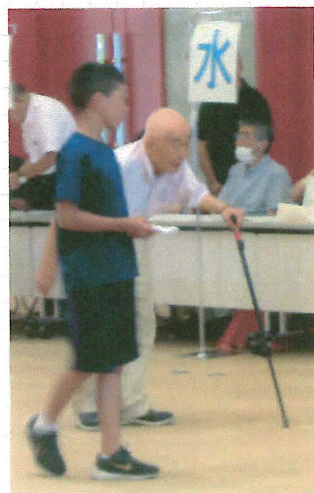
地域のひとりとしての役割

日に新た

(題字は、三年一組 田嶋慎之介さんです。)

名月二日(火)、飯坂地区の敬老会が行われました。本校では、一年生の会場で案内役のボランティアを務めました。

お客様に丁寧に対応を心がけ、立派にその役割を果たしました。



第二十六号
大島中学校
学校だより
令和七年九月五日



心の解放感

スクールカウンセラー
菅原理恵

「見守る」ってどうすればいいの④～ともに歩む思春期の子育て～

保護者のみなさま

これまで、思春期の子どもたちの複雑な心と体の変化、そしてそれを見守る保護者のみなさまへの様々なヒントをお伝えしてきました。

思春期の子育ては、時に戸惑いや難しさを感じることもあるかもしれません。しかし、それはお子さんが大きく成長し、自分らしく羽ばたくための大切な過程です。完璧な親になることよりも、「お子さんの最も身近な理解者であり、応援者であること」が何よりも大切です。

たとえば、お子さんが失敗しても、責めるのではなく「次はどうする？」と一緒に考えることがお子さんの成長を後押ししてくれます。何かあると「どうしてそうなった？」と原因を追究したくなりますが、それで終わってしまうとお子さんは「わかってくれなかった」「責められた」と心を閉ざすことにつながる可能性もあります。

私たち学校も、お子さんたちが安心して学校生活を送り、健やかに成長できるよう、日々見守り、サポートを続けてまいります。ご家庭と学校が連携し、互いに協力し合うことで、お子さんたちはより一層安心して成長できます。

何かご心配なことや、ご家庭での様子で気になることがありましたら、どうかひとりで抱え込まず、いつでも学校にご連絡ください。一緒に考え、お子さんの成長を支えていきましょう。

幼稚園訪問

9月4日(木)、家庭科の授業で3年1組のいざか幼稚園を訪問し、充実した時間をすごしました。一斉に踊ったり、ゲームをしたり、読み聞かせをしたりと楽しい中にも多く学びを得ることができました。大変お世話をやりました。ありがとうございました。

